

○ 各クラブで地区補助金プロジェクトがスタート

前回の財団ニュースで地区補助金を参加各クラブへの振込させていただいた旨をお伝えしましたが、早速プロジェクトを実施し、報告を提出されたクラブも出てまいりました。改めて、今年度地区補助金申請の実務を担当した熊木委員からコメントをいただきました。

~~~~~

2019 年 12 月以降、新型コロナウイルスが中国湖北省武漢市を中心に発生し、短期間で全世界に蔓延し、日本でも 2020 年 1 月に初感染者が報告され、今だに先の見えない不安な状況が続いております。未曾有のウイルスとの戦いの渦中、我々ロータリークラブでも地区で相違が見られるものの、3 月より例会が中止と成り、6 月からは縮小開催されておりました。その為、地区補助金申請のクラブが前年より減少してしまいました。

中村年度に申請頂いていた 52 クラブの内、地区補助金を使ったプロジェクトを止む無く中止としたクラブも見受けられる中、今年池田年度全 55 クラブの内 39 クラブが地区補助金申請に対応頂きました。

今年度初の試みとして、奉仕プロジェクトより、前年度の戻り金と今年度の余剰金を使用しての、『コロナウイルス緊急プロジェクト』を立ち上げました。コロナ渦の中、補助金を使用してのプロジェクト計画を断念した 10 クラブが参画し現在計画進行中となっています。

池田正純ガバナーは、『環境問題』に重点を置かれ、8 クラブ(大子・大洗・古河中央・下館・結城・しもだて紫水・つくば学園・牛久)が『環境保全』に関するプロジェクトを計画しております。

まだまだ予断を許さないコロナ渦の中、補助金申請をして頂いたクラブがプロジェクトを実施出来るのか不安な点もありますが、**実施出来た際には『個別プロジェクト報告書』の提出を忘れず**にお願い致します。**原則実施 1 ヶ月後迄には提出**となっています。提出の際には**個別プロジェクト報告書留意点を確認の上報告書の提出**をお忘れなくお願い致します。(地区補助金担当 熊木善一)

~~~~~

なお、地区補助金報告書のフォーマットは池田ガバナー事務所ホームページ(最下部「[資料ダウンロード](#)」)からダウンロードできます。

○ 10 月 24 日は世界ポリオデーです。

2020 年世界ポリオデーのテーマは、「ポリオとの闘いの勝利は世界的な保健のための勝利です。ポリオデーにはフェイスブックでオンライン特別プログラムが配信されます(日本時間 10 月 24 日午前 8 時配信予定、日本語でも配信されます)

<https://www.facebook.com/events/323095838981109/>

○ 10 月 14 日現在 世界のポリオ(WPV)発生状況

常在国	2020 1/1-10/14	2019	2018
パキスタン	77	147	12
アフガニスタン	52	29	21
世界合計	129	176	33

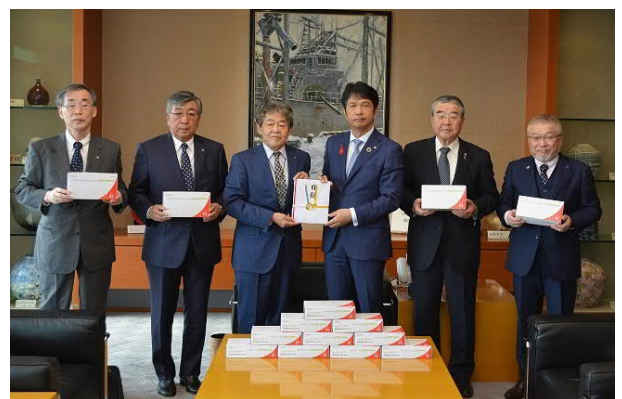
※ GPEI Polio Today

○ 出前卓話が始まりました。

11 月財団月間に因んで、10 月 14 日のつくばシティ RC を皮切りに財団の出前卓話が始まりました。10 月 7 日現在 25 クラブからの申込みをいただいております。TRF や補助金活動に関する最新の情報を織り込んで卓話をさせていただきます。

財団出前卓話に向けてのスライドなどは委員の総力で準備をしています。また、1 年目の財団委員も多く卓話にチャレンジします。今年は集合しての卓話練習ができなかったため、不慣れな状態でお伺いさせていただくケースも出てまいりますが、暖かく受け入れていただければ幸いです。

○ 対応緊急医療支援プロジェクトの状況について



地区社会奉仕委員会を中心に進めておりました 2820 地区緊急医療支援プロジェクトにつきまして準備が整い、去る 10 月 14 日茨城県庁知事公室にて贈呈式が行われ

ました。

このプロジェクトで保健福祉部長寿福祉推進課宛て、医療・介護用使い捨て手袋 3,000 箱 300,000 枚を寄贈させていただきました。中村年度地区補助金予算から 13,639 ドル(DG プロジェクト未実施クラブからの返金分含む)と池田年度地区補助金 11,000 ドル並びに参加 8 クラブの拠出金(計 65 万円)総合計 317 万円の資金にて実施されました。

○ 中村年度地区補助金の監査を実施しました

2019-2020 年度地区補助金(DG2084355)につきまして、10 月 16 日に中村パストガバナー、池田ガバナー、片岡監査委員長、木内監査委員ご出席のもと、監査を行っていただきました。課題としてプロジェクト支出額に対する補助金の割合が大きくなるケースがあること、地区の方針・ガイドライン等の正確な周知に関することなどご指摘がありましたが、中村年度地区補助金については、無事適正意見をいただきました。



○ 2020-2021 年度利用可能な DDF が確定しました。

10 月 17 日時点で恒久基金の収益からの配分額が確定し、池田年度において利用可能な DDF が確定しました。2019-20 年度の DDF の実施額と繰越額が確定していません。金額は以下の通りです(単位:ドル)。

項目	金額(ドル)
前年度の繰越額	49,744.06
3 年前の年次寄付の 50%	154,014.52
恒久基金の使用可能な収益の 50%	25,492.44
中村年度地区補助金返還額	3,405.52
合計	232,656.54
(参考)2019-2020 年度	236,166.06

○ グローバル補助金事業の現状(10/17)

GG 番号、重点分野、実施地のみ記載

◇財団の承認済みの GG 13 件

- ① GG1753266 基本的教育と識字率向上、ネパール
- ② GG1983572 疾病予防と治療、フィジー
- ③ GG1989318 疾病予防と治療、ネパール
- ④ GG2013334 疾病予防と治療、マレーシア
- ⑤ GG2014409 疾病予防と治療、ネパール
- ⑥ GG2014696 平和構築と紛争予防(奨学金)、米国
- ⑦ GG2014949 疾病予防と治療、水と衛生、ネパール
- ⑧ GG2092394 疾病予防と治療、タイ
- ⑨ GG2095142 疾病予防と治療、タイ
- ⑩ GG2095449 平和構築と紛争予防、水と衛生、地域社会の経済発展、フィリピン
- ⑪ GG2095986 疾病予防と治療、タイ
- ⑫ GG2098884 疾病予防と治療、タイ
- ⑬ GG2117993 疾病予防と治療、タイ

◇提唱者/地区の承認待ちの GG 2 件

- ① GG2016816 基本的教育と識字率向上、ネパール
- ② GG1985546 地域社会の経済発展(VTT)、日本(インドネシア)

◇提出済みの GG 1 件

- ① GG2118986 疾病予防と治療、台湾

※)GG2118986 は鹿島臨海 RC が協力クラブとなっていますが、2820 地区の DDF 利用はありません。

9 月 20 日から 10 月 16 日の間に GG1981351(ネパール、疾病予防・治療プログラムの推進)が完了となり、GG2117993 が TRF に承認されました。

上記のほか、タイ・医療支援プロジェクトなどが準備中です。

《編集後記》

本文中にも書きましたが、今年度の地区補助金の実施が始まる一方で、既に実施不能との連絡をいただいたクラブもあります。Covid-19 感染拡大防止によりオンラインで行われる地区セミナーが多くなっていますが、様々な方法をとって情報を共有し、クラブの奉仕活動を補完していくことができるよう、本誌でもタイムリーな情報をお伝えしていきたいと存じます。